

本会 25 年 の あゆみ

本会 25 年 の あゆみ

医用画像情報学会誌 第 6 卷 第 3 号 別刷

平成元年 9 月

Japanese Journal of
Medical Imaging and Information Sciences

Vol. 6 No. 3 September 1989

R I I 研究会発足まで

昭和34年4月

- (1) 内田 勝(阪大技師学校) : 最大情報量撮影について(1)、日放技誌
15(1) 77-80 (1959) 刊行

昭和37年12月

- (2) 金森仁志(島津) : X線写真の情報量の表示法(第1報)、日医放会誌
22(9) 990-996 (1962) 刊行

- 昭38. 1. 19 金森仁志が日医放関西部会(レントゲンアーベント)で(2)の論文を発表
- 昭38. 1. 21 内田 勝が島津製作所に金森仁志を訪問。今後の研究交流を約束。
- 昭38. 4. 2 第6回日医放物理部会(大阪)で、内田と金森が招待されて、(1)(2)の内容を講演する筈であったが、時間切れで次回になった。
- 昭38. 7. 13 村田和美博士(大工試)が、阪大病院で、レスポンス関数の講演
- 昭38. 9. 13 第7回日医放物理部会(米子)で、内田と金森が情報量について、(1)(2)の内容を講演。多くの質問あり。木村幾男(レントゲン技専校)が、研究会設立を示唆。
- 昭38. 10. 4 第24回応用物理学会講演会(福井)で、金森が(2)を発表。村田和美座長。佐柳和男(キャノン)と畑中 勇(富士フィルム)は研究会参加を依頼。
- 昭38. 11. 9 金森が阪大技師学校に内田を訪問。情報量撮影懇談会(仮称)準備会のメンバーを決定。会長候補として立入 弘教授(阪大医放)と篠田軍治教授(阪大工応物)の名前が上がったが、最終的に立入教授にお願いすることに決定。
- 昭38. 11. 12 内田、金森が阪大病院に立入教授を訪問して、会長就任を要請。

金 爽 光 志 殿

大阪大学医学部附属診療工ツクス線技師学校

初夏の候、諸先生方には益々御清祥のことゝ御慶び申し上げます。
さて本校恒例の特別講演を下記の通り南催致したく存じますので、
御案内申し上げます。

記

場 所	阪大病院東講堂
日 時	昭和38年7月13日(土) 午後2時30分～5時まで
演 題	光学に於ける情報理論とレスポンス関数。 (放射線領域に於ける適用の可能性)
演 者	工業技術院 大阪工業技術試験所 工学博士 村田和美氏



内田 勝 司会



村田博士





昭38. 9. 13 日医放物理部会 (内田先生の講演)



内田、金森が
情報量について講演



昭 38. 10. 4 24 回応用物理学会講演会（福井大学）で金森が発表
座長 村田和美先生、佐柳氏（キャノン）と畑中氏（富士フィルム）

に研究会案内を依頼した。



昭 38. 11. 9 金森が阪大技師学校に内田先生を訪問

準備会に招待するメンバーと立入会長要請を最終決定



情報撮影懇談会(仮稱)のご案内

拜啓、晩秋の候 先生方には益々、ご健勝の御事と存じ上げます。さて、今回衣記の懇談会を計画致しましたが、その才1回の会合として、今迄に直接この問題に関係しておられた方々にお集り頂いて、準備会を開きたいと存じます。この会の目的として、情報理論レスポンス函数を、放射線撮影系に適用してより合理的な撮影法を研究、開発する という事を考えておりますが、詳細については準備会できめたいと存じます。どうか、この趣旨にご賛同頂き、是非ご出席下さるべく、お願申上げます。

なお日時につきましては、はなはだ勝手ながら 下記のいずれかにして頂ければ幸でございますので、同封の葉書で11月27日迄に、ご都合をお知らせ下さい。会場は大阪市内を予定しております。

12月18日(水) 午後2時頃から開始

12月19日(木) 午後2時頃から開始

12月21日(土) 午前10時頃から開始

このご返事によりまして、最終的に決定して、会場と同時にお知らせ致します。

敬 具

38. 11. 17

大阪大学放射線医学教室 立入 弘
大阪大学附属X線技師学校 内田 勝
島津製作所 金森仁志

追伸 私共の存じて居る範囲内でこのご案内を発送致しました。その御名前はずきの通りでございます。

東大・秋 竹中栄一氏、 東芝 井上多門氏、 キヤノン 佐柳和男氏
富士フィルム 畑中勇氏、 大日本塗料 土井邦雄氏、 京大秋 木村幾男氏
島津 津田元久氏

情報量撮影懇談会(仮称)準備会のご案内

上記の件に関して ご賛同を頂きましてありがとうございます。

多数の方々のご希望により、つぎのように日時を決定させて頂きましたので、ご出席下さい。

日時 12月21日(土) 午前10時～4時

場所 阪大附属病院 2階会議室
(大阪市福島区堂島浜通 (TEL) 451-0051)

準備会終了後 南海線羽衣「新東洋」で懇親会、
宿泊をおこないますので、あわせてご参加下さい。

会費は600円の予定です。

準備の都合もございますので、同封の葉書で出欠を12月14日までに
お知らせ下さい。

38.12.3

阪大
島津

立入 弘
金森 仁志



竹中
井上
津田



津田
内田
重松
竹中





佐柳（キャノン） 重松助教授（阪大医放）

新 東 洋

『あなたを夢の世界へ誘う一万坪の名庭園』

大 庭 園
の
御 案 内

もとは小堀遠州派作と称せられ二つの瀧より流れ落ちる清水は谷川のせまらぎとなり果てはつがいの白鳥が浮かぶ池へとそそいで居ります。

晴れた日は種々な野鳥の可愛い囀が木々の間に交い夜はすだく虫のネが美しいハーモニーとなって青い芝生の敷きつめられた庭一杯に拡がるのです（孔雀も居ります）

百万弗の眺望



第1回研究会を金森の世話で島津で開催することになって、
この案内を発送したが、急遽、中止を命ぜらる。

第1回放射線イメージングフォーメーション(R.I.I) 研究会のご案内

つぎのとおり開催致しますので、お誘い合わせの上ご出席ください。

日 時 昭和39年2月29日(土)

午前10時—午後5時

場 所 京都市中京区西ノ京桑原町18
島津製作所本館会議室

(市電、市バス、西大路三條下車、西300メートル北側)

演 題

1. 光学関係

- | | | |
|------------------|--------|-------|
| X線撮影系の光学的考察 | 大工試 | 村田 和美 |
| レンズを含んだ像伝送系の—評可法 | キャノン | 佐柳 和男 |
| 像伝達系としての写真的性質 | 富士フィルム | 畑中 勇 |

2. X線撮影法と像の評可方法

- | | | |
|--------------------|----|-------|
| X線撮影の理論的考察 | 阪大 | 内田 勝 |
| X線写真の評可法 | 島津 | 金森 仁志 |
| イメージングアンプによるX線テレビ像 | 島津 | 津田 元久 |

3. X線写真の読影法

東大放 竹中 栄一

4. Y線スペクトルの超分解

東芝 井上 夕門

終了後懇親会(会費約600円)をおこないます。

準備の都合がございまして、1月31日迄に同封の葉書で出欠をお知らせください。同時に、ご紹介頂ける出席者の所属、氏名をお知らせください。

講演者の方は予稿を50部用意しておいてください。

新しく作成される方は、A4版用紙で5枚以上をお願いいたします。

連絡先 上記、島津製作所内、金森仁志

(TEL 京都81-1111 内線242, 245)

会場を京都大学の施設、京園に変更。

この案内は発送せず、幻の第1回研究会となる。

第1回 放射線イメージンフォーメーション(R.I.I) 研究会ご案内

次のとおり開催致しますので お誘い合わせの上ご出席ください。
限大 立入 弘

日 時 昭和39年2月29日(土)
午前10時～午後5時
場 所 京都市左京区吉田中大路町33
「京園」

(市電、市バス、東一条(京大正門前)下車 徒歩約10分)
道順は下の地図のとおりです。

演 題

1. 光学関係

X線撮影系の光学的考察
レンズを含んだ像伝送系の一評可法
像伝達系としての写真的性質

大工試 村田 和美
キャン 佐柳 和男
富士フイルム 畑中 勇

2. X線撮影法と像の評可方法

X線撮影の理論的考察
X線写真の評可法
イメージアンプリファイアとX線テレビ像

限大 内田 勝
島津 金森 仁志
島津 津田 元久
東大放 竹中 栄一
東芝 井上 夕門

3. X線写真の読影法

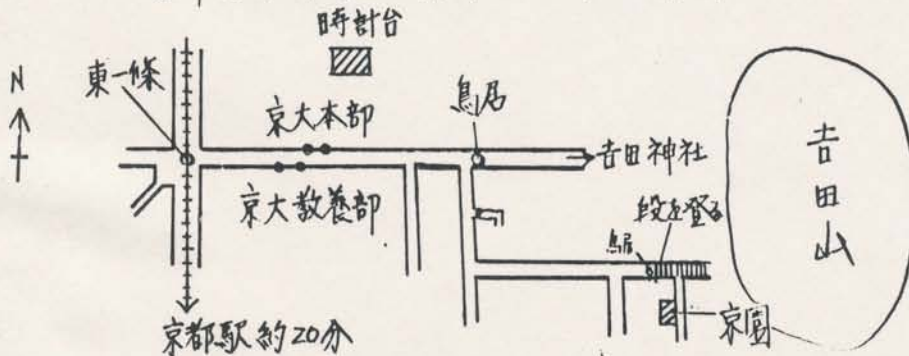
4. X線スペクトルの超分解

終了後同じ会場で懇親会(会費約600円)を行ないます。

連絡先

京都市中京区西の京楽泉町12番地

島津製作所内 金森仁志 (TEL 京都 21-111 内線 242 or 245)



金森が世話役をすることが不可能になったので、
内田先生が事務局を引き受けることになった。

第1回放射線イキージンフォーメーション(RII)研究会延期について 昭和39年1月13日

拝啓 余寒の候、ますます清祥のこととお喜び申し上げます。
さて、表記研究会を来る二月二十九日に京都で行方うにたて
おられたが、折悪しく、当日、医学放射線学会関西支部会が
開催されることになりました。立入弘先生をはじめの医学会の先
生方は、この会の役員をしておられる関係上、この会に出席されるので、
ほほはだ残念でございませうが、RII研究会を3月中旬に延期した
いと存じます。詳細は、さう早く決定してご通知申しあげます
りてございませうが、その節はぜひご出席くださいます様お願い
申し上げます。

敬具

大島 津

内田 勝
金森 仁志

東京都新宿区目黒4-539 都立診療X線技術師養成所	青柳泰司	大阪府福島区望島法通 大阪大学医学部放射線医学教室	立入 弘
東京都千代田区千代田101 日本勧業銀行診療所	森矢 達人	大阪府池田市才田町 大阪工業試験所	村田 和美
東京都文京区本郷土町 東京大学医学部放射線医学教室	竹中 栄一	大阪府豊中市柴原 大阪大学付属病院内X線技術師学校	内田 勝
川崎市小向東芝町1 東芝中央研究所X線部	井上 夕門	名古屋市熱田区六番町 名古屋市工業研究所	和田 延次
東京都中央区日本橋江戸橋3~7 日本橋日米ビル内 東芝放射線株式会社	田中正道	名古屋市北区平手町 名古屋工業試験所	榎本 茂正
東京都江東区豊洲 日立製作所豊洲工場	矢仲 重信	京都市中京区西ノ京桑家町 島津製作所	木村 茂生 津田 元久 金 教仁志
神奈川県足柄上郡南足柄町中沼 富士フイルム株式会社研究所	大上 進吾	"	"
神奈川県足柄上郡南足柄町中沼 富士フイルム株式会社研究所	畑 中 勇	"	"
東京都大田区下目黒町 キヤノン光学株式会社黒川工場副工場長	伊藤 宏		
東京都大田区下丸子町 キヤノン光学株式会社研究部主任	佐柳 和男		
神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎618 大日本塗料株式会社茅ヶ崎工場	工井 邦雄		

第 1 回 放 射 線 イ メ ー ジ イ ン フ ェ ー メ ー シ ョ ン (R . I . I)

研 究 会 御 案 内

金 森 仁 志 殿

昭 和 39 年 3 月 5 日

放 射 線 イ メ ー ジ イ ン フ ェ ー メ ー シ ョ ン 研 究 会

立 入 弘

先 日 未 延 期 に な っ て 居 り ま し た 研 究 会 を 次 の よ う に 甫 催 致 し ま す 。
尚 都 合 に よ り 前 に 差 出 し ま し た 通 知 と 変 り ま し て 会 場 を 大 阪 に 致 し ま し た の
で 御 注 意 下 さ い 。

記

期 日 昭 和 39 年 3 月 21 日 (土) 10.00 ~ 17.00
場 所 大 阪 市 福 島 区 堂 島 浜 通 電 話 (4 5 1) ~ 0051
阪 大 病 院 2 階 会 議 室
会 費 500 円

演 題

- | | | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------|
| 1 光 学 関 係
X 線 撮 影 系 の 光 学 的 考 察
レ ン ズ を 含 ん だ 像 伝 送 系 の 一 評 価 法
像 伝 達 系 と し て の 写 真 的 性 質 | 大 工 試
キ ャ ノ ン
富 士 フ ェ ィ ル ム | 村 田 和 美
佐 柳 和 男
畑 中 勇 |
| 2 X 線 撮 影 法 と 像 の 評 価 方 法
撮 影 系 の 最 大 情 報 量
X 線 写 真 の 評 価 法
イ メ ー ジ ア ン プ リ フ ェ ィ ア と X 線 テ レ ビ 像 | 阪 大
島 津 | 内 田 勝
金 森 仁 志
津 田 元 久 |
| 3 X 線 写 真 の 読 影 法 | 東 大 放 | 竹 中 栄 一 |
| 4 X 線 ス ペ ク ト ル の 超 分 解 | 東 芝 | 井 上 多 門 |

準 備 の 都 合 が あ り ま す の で 3 月 14 日 迄 に 同 封 の 葉 書 で 出 欠 を お 知 ら せ 下 さ い 。
講 演 者 の 方 は 予 稿 を 50 部 用 意 し て お い て 下 さ い 。
新 し く 作 成 さ れ る 方 は A 4 版 用 紙 で 5 枚 以 上 に お 願 い し ま す 。

連 絡 先

豊 中 市 柴 原 32 番 地
大 阪 大 学 医 学 部 附 属 診 療 エ ッ ク ス 線 技 師 学 校

内 田 勝

電 話 池 田 (0 7 2 7) ⑥ ~ 8 3 8 1 ~ 3

阪 大	440	出 欠	400
送 付 料	500		420
500	540		500
600	600		510
			750

内田(阪大) ^{教授}
 村田(大工試)
 河野(富山)
 井上(東工)
 宇山(奈良医大)
 餘多(小田)
 津田(富山)
 竹中(東大)

立人(阪大) ^{教授}
 永井(立大) ^阪
 野辺地(聖路加)
 法三木(名大) ^{教授}
 金丸(島津)

北井(阪大) ^{教授}
 吉村(東大)
 山崎(石大)
 遠藤(阪大) ^{教授}

森矢(銀論會所)
 山崎武(阪大) ^{教授}
 藤元(東大) ^{教授}

小泉(一) (十一)
 山崎(一) (十一)

矢仲(日立)
 青柳(都入) ^{教授}
 和田(名工研)
 田中仁(東大)

池田(東大) ^{教授}
 連水(阪大) ^{教授}

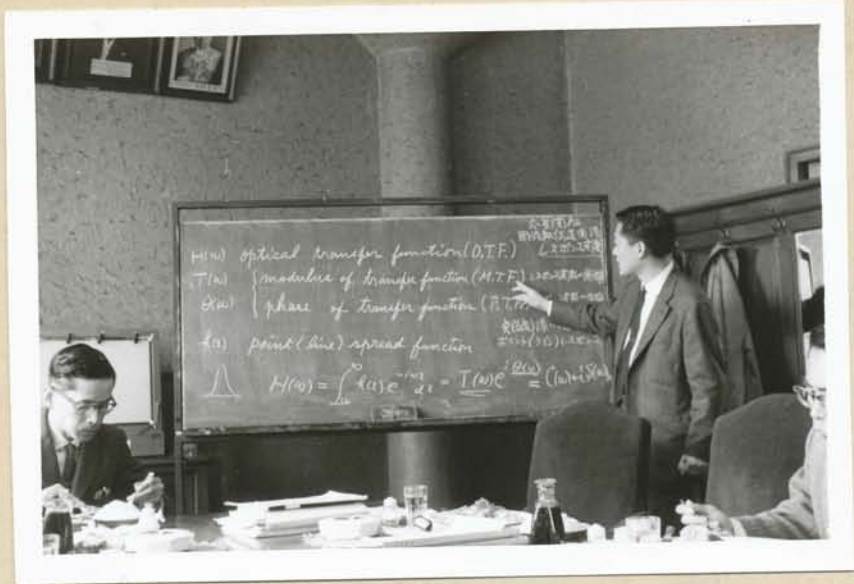


立入会長

内田



内田



村田



土井



内田 村田

畑中



余多分

津田

竹中



畑中

井上

宇山



矢仲

青柳

和田

Kodak B9



Kodak B9



Kodak B9

International Commission for Optics
CONFERENCE
on
PHOTOGRAPHIC AND SPECTROSCOPIC OPTICS

Tokyo and Kyoto
1st-8th September 1964

3rd SEPTEMBER

THURSDAY

PROVIDENCE HALL

Session 3a - A
09.00 - 12.00

OIF in Photographic Optics-I

Chairman: H. H. Hopkins
Co-chairman: I. Ogura

- 3a-A-1 H. Schober, Universität München, Germany
Experimental Measurement of Modulation Transfer Functions of Amplifier and Fluorescence Screens 15 min.
- 3a-A-2 K. Doi*, A. Kaji and T. Takizawa, Dai-Nippon Toryo Co., and K. Sayanagi, Canon Camera Co., Japan
The Application of Optical Transfer Function in Radiography 15 min.
- 3a-A-3 H. Kanamori, Shimadzu Seisakusho, Japan
A New Definition of Photographic Image Information 15 min.
- 3a-A-4 W. F. Berg*, Swiss Federal Institute of Technology, and A. Spüler, Ciba Photochemical Ltd., Switzerland
Sensitivity and Sharpness of X-Ray Films Exposed with Intensifying Screens 15 min.

- Interval -

Chairman: P. J. Mollet
Co-chairman: S. Ooue

3a-A-5 withdrawn

- 3a-A-6 S. Ooue* and I. Hatánaka, Fuji Photo Film Co., Japan
The Determination of the Modulation Transfer Function of Color Films 15 min.
- 3a-A-7 J. C. Urbach, XEROX Corporation, U.S.A.
Evaluation of Light-scattering Images 15 min.
- 3a-A-8 K. Kinoshita, NHK Technical Research Laboratories, Japan
Some Properties of Random Charts 15 min.



Kodak 89



Kodak 89

佐柳



金森 座長 H.H. Hopkins



土井

9月7日から会場を
京都会館へ移す。



Kodak 89



Kodak 89



Kodak 89



Kodak 89

昭 39. 9. 6 国際光学会議 (IC0 1964)の参加者が集ってX線写真の Informal Meeting

京大楽友会館

出席者 Prof. Berg(スイス)、Prof. Schöber(西ドイツ)、Dr. Becker(オランダ)、
佐柳(キャノン、司会)、村田(大工試)、内田(阪大)、竹中(東大)、
戸谷(名市大)、鳥生、土井(大日本塗料)、大上、畑中(富士フィルム)、
金森(島津)



戸谷 村田



Berg

Schöber

Becker

鳥生



Kodak BG

戸谷 村田

土井 内田



Kodak BG

大上



Kodak BG

内田

竹中

大上 Berg Schöber Becker



Kodak 89



Kodak 89



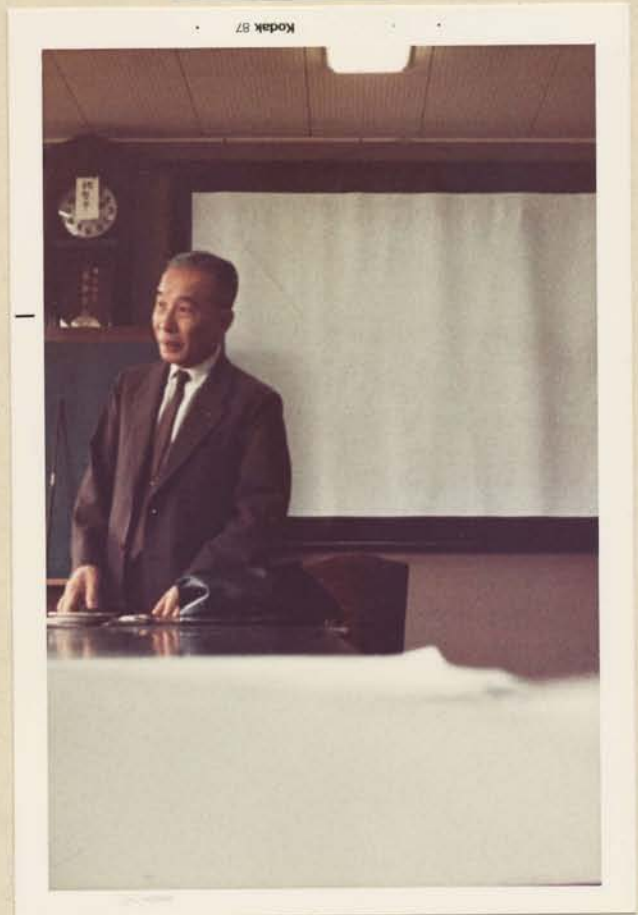
Kodak 89



Kodak 89

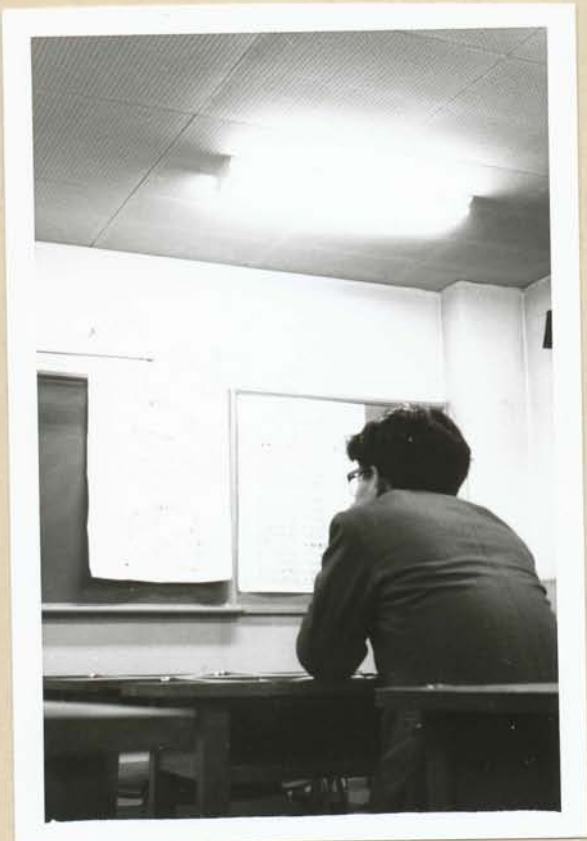


藤野清久教授



阪大工 鈴木達郎教授





京都工芸繊維大学 助教 兼任

昭 41. 1. 27 本郷学士会館
日本非破壊 108 小委員会発足
検査協会 準備会

昭 41. 3. 15 本郷学士会館
第 1 回研究発表会



昭 41. 5. 27 第 2 回 島津製作所
9. 9 第 3 回
12. 21 第 4 回



朝倉 赤井

(東大生研) (東京都アイソトープ研)



東大 本門

昭 41. 3. 5

8回 RII 研究会

名大病院

放射線科図書室



昭 41. 8. 6 東京で
RII 委員会発足 臨時に集まった
内田 (阪大)
竹中 (東大)
佐佐木 (名大)
金森 (京工織大)
津田 (島津)
伊藤 (キャノン)
野田 (日立)
畑中 (富士フィルム)
木下 (NHK)
土井 (大日本塗料)



昭和41年7月11日

金森 仁志 委員 殿

規約に基づき、会長および委員10名は下記の通り決定しました。ここに お知らせ致します。

会長	立入 弘		
委員	伊藤 宏 (TYPON)	○内田 月勝 (阪大)	
	金森 仁志 (京工繊大)	木下 幸次郎 (NHK)	
	○佐々木 常雄 (名大)	○竹中 栄一 (東大)	
	津田 元久 (島津)	土井 邦雄 (大日本塗料)	
	野田 峯男 (日立)	畑中 勇 (富士フィルム)	
	○印は常任委員		

会長立入教授は、常任委員指名の後、都合により会長を辞任されました。今後は R.I.I. 研究会の顧問として御尽力戴くように依頼中です。したがって、顧問は足立教授、高橋教授、立入教授、宮川教授の4名となる予定です。

常任委員および委員が決定しましたので、先/回委員会を8月6日頃東京で開催する予定(詳細は後日連絡します)ですが、それまでに、会員名簿を作成したく存じます。

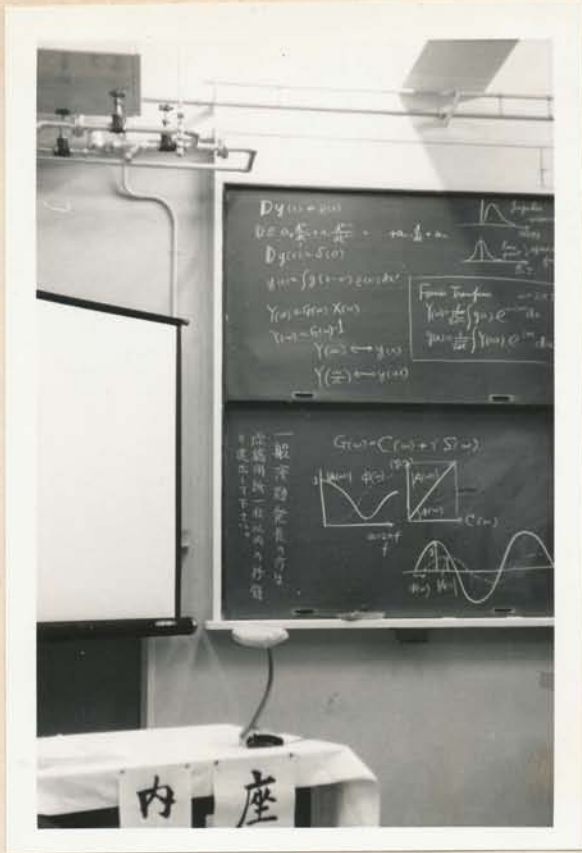
つきましては、当研究会に出席可能で、現在この方面の研究に従事している有能な人を委員の諸先生より御推薦戴きたく存じます。同封のハカマに会員氏名、量研先と御記入の上、7月25日(必着)までに御返送下さいませようお願ひ申し上げます。

放射線イメージインフォメーション研究会

内田 月勝

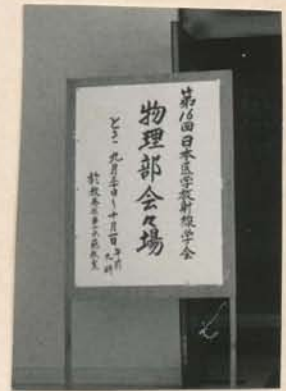
立入会長辞任、高橋信次(名大医放)会長となる。

特別講演



懇親会

9.30



昭 41. 9. 30 KKR 紅梅荘 (金沢)

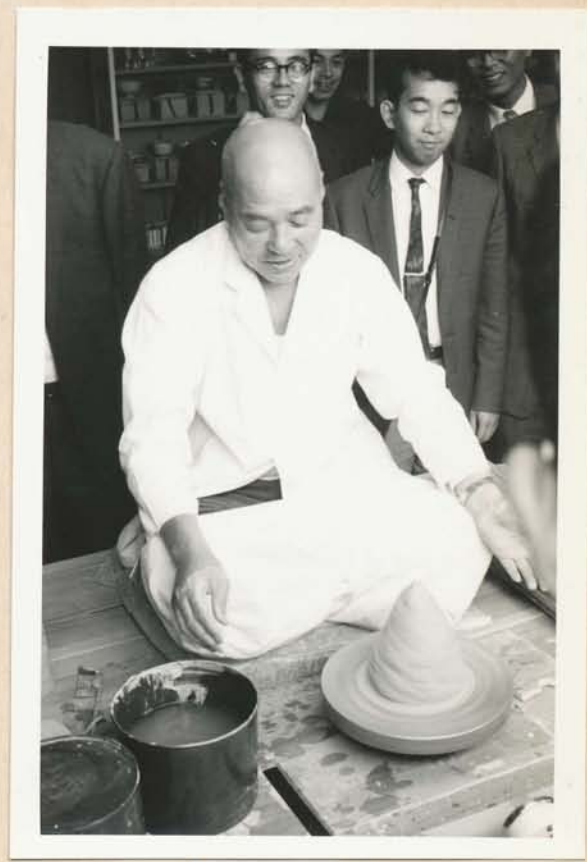




金沢城



兼六園



九谷焼き

小西 金森宏司



卯辰山



泊 41.12.2

国家公務員共済

飛梅壯

電話 福岡

(75)(74) 六二八五
七三二九番



昭 42. 2. 3

日本非破壊検査協会 108 小委 (第 3 回)

検査協会

第 5 回 名古屋市立工業研究所

昭 42. 6. 14 第 6 回



昭 42. 10. 5 第 7 回

日本鋼管 (川崎市弁天橋)

昭 43. 11. 20 第 8 回

京都農林年金会館

ここで立ち消えとなった。





昭 42. 2. 4

1 2 回 RII 研究会

名大放射線科

内田 伊藤

高野

阪 キャン



高野

(フジ)

79124

野田 津田 佐佐木

(日立) 包津 名大



第 1 回 出版物

放射線像の研究

校正



土井
(大日本スクリーン)

竹中
(東大)



高橋会長 (名大) 木下 (NHK)



昭42.4 内田先生の医大医助教授の昇任

昭42.5 金井先生の工大教授の昇任



前日に富士フィルム芙蓉荘で委員会



御来訪記念

富士写真フィルム株式会社足柄工場

昭49.9.

内田助教授(政大工)
宮崎大工・産物教授比昇任

昭 46. 11. 26-27

30回 RII 研究会

宮崎観光ホテル

特別講演

デルタ函数およびその応用

宮崎大学工学部 餌取寛次助教授



鶴戸神宮

金森はスイス出張中

Piratus

Titly



72A
RCI

46.522 R11



昭 46. 5. 22

28回 RII 研究会

小西六写真工業（東京）

特別講演

欧米における放射線医学事情

宮崎大学 内田 勝教授



FLS · 73C



特別講演

パターン認識の現状と将来

京都大学 長尾 真教授



FLS · 73C



FLS · 73C



FUJICOLOR 973



FUJICOLOR 9 73

電子棟屋上



FUJICOLOR 9 73



FUJICOLOR 9 73



FUJICOLOR 9 73

八瀬 鱒之坊で懇親会



FUJICOLOR 9 73



FUJICOLOR 9 73



FUJICOLOR 9 73



特別講演

場による図形の変形とその応用

電気通信大学 藤村貞雄助教授

蛍光X線法の In Vivo 動態検査および
イメージングへの応用

理学電機(株) 種村 孝氏



50.6.7-8 信州大学

特別講演

血液型自動測定のための擬集

識別装置について

信州大学工学部電子工学科

工藤道夫教授

50. 4. 1

内田教授

宮崎大から

岐阜大に転勤



BOL
7901

小寺 内田 田中 吉本
(岐阜大) (九大)



昭 51. 2. 28 (土) 名大病院 (47回研究会) の前日、竹中、長谷川氏が事務局移転を提案されたが、内田先生が拒否。

アソク 会 議 室 から



特別講演

コンピュータトモグラフィ像

再生アルゴリズムの比較

日立中央研究所 山本真司氏

顕微鏡画像処理

東京大学生産技術研究所 尾上守夫教授





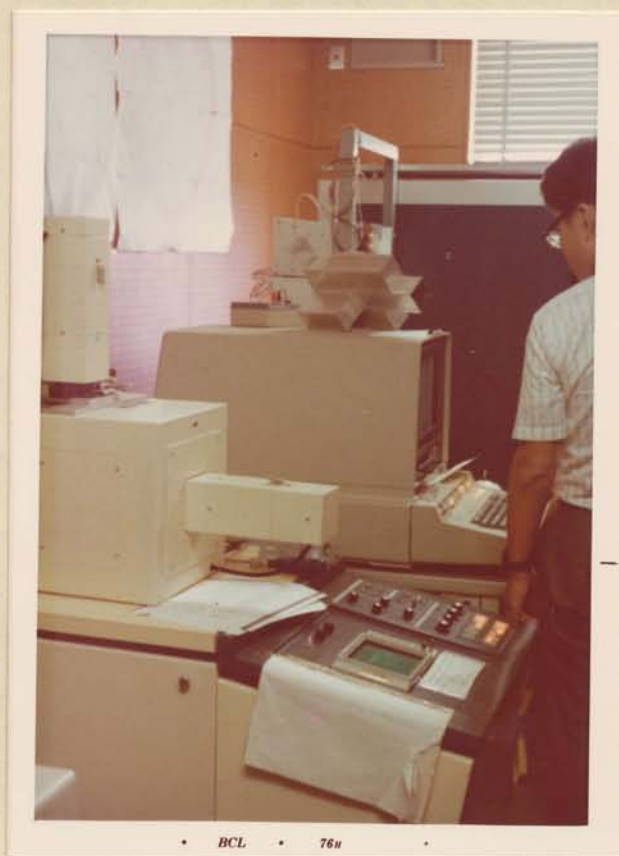
東大生研 尾上研究室見学



物性研



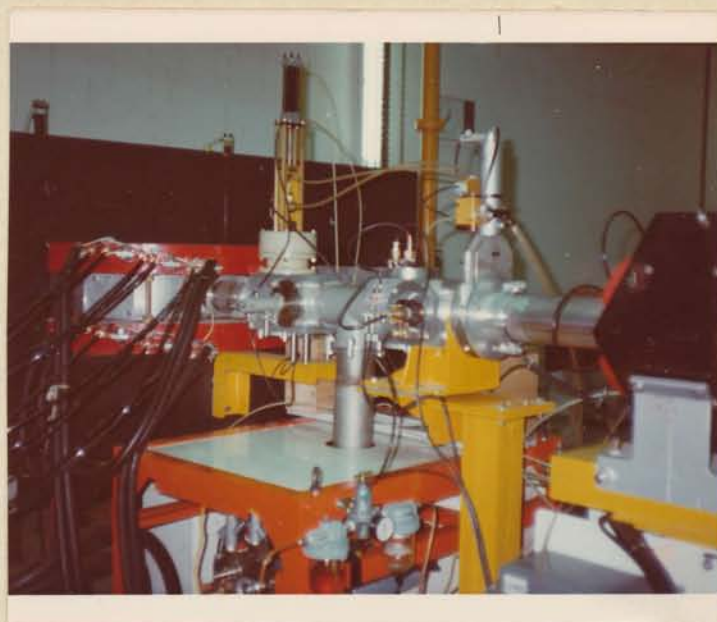
尾上先生



昭 51. 11. 27 50回 RII 研究会 放射線医学総合研究所（千葉市）

特別講演 コンピュータ断層について

放射線医学総合研究所 飯沼 武室長



日立上総湊保養所（千葉県）で懇親会

51. 11. 27 日立上総湊保養所



BCL • 771 • •



BCL • 771



BCL • 771



52.9.10 RII 楽友会館
京大 電工 吾尾 研見学



長尾 真 教授



52. 11. 26



昭 52. 11. 26

54回 RII 研究会

東大病院好仁会

特別講演

視覚の認識機構について

NHK 放送科学基礎研究所

樋渡 潤二 所長

フィルムの物理化学的特性

富士フィルム(株)富士宮工場

園田 実氏



昭 53. 3. 11 55回 RII 研究会 浜松医大

53.3.11 RII 浜松医大



特別講演

人体内景の放射線によるイメージング

浜松医科大学 高橋信次 副学長



浜松テレビ見学

昭 53. 9. 2

57回 RII 研究会
国立循環器病センター
(大阪、吹田市)

特別講演
冠動脈造影の画質と
臨床的問題点
国立循環器病センター
小塚隆弘部長



53.9.2

78C
FEL



78C
FEL





780
FLS





特別講演

第5回医用物理学国際
会議(ICMP) 報告

京工織大 金森仁志教授

X線と超音波による
左心室像の画像処理

京大工学部 桑原道義教授



西田

服部

和辻 伊藤

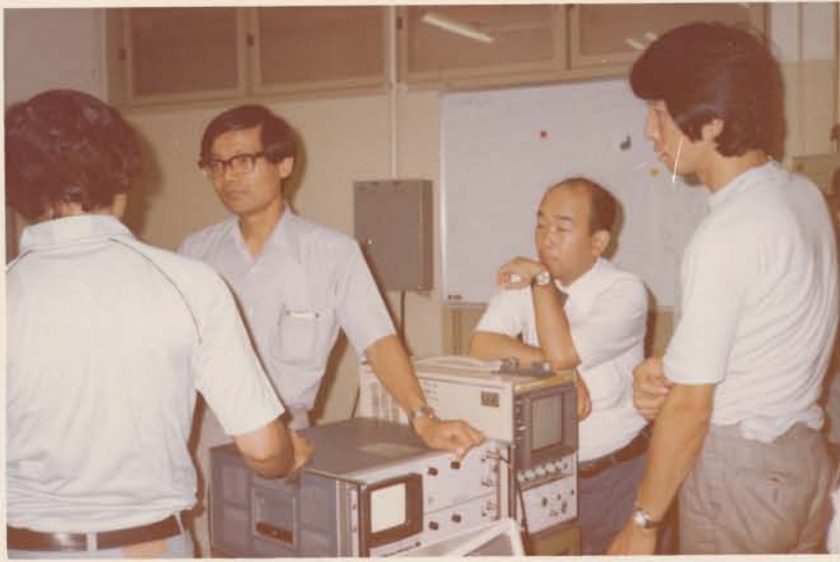


香川 中西?



斉藤





FELG 79D

英保助教授 九大小西

桑原研見学



FELG 79D

い
前
掲

昭 38. 12. 21(土) 阪大病院で準備会、羽衣「新東洋」で懇親会、宿泊
6年間 大阪 (昭 39. 3. 21(土) 阪大病院 第1回研究会
昭 45. 5. 16(土) 富士フィルム本社(24回研究会)の委員会で事務局を東京(竹中、長谷川先生)に移転を決定。

昭 51. 2. 28(土) 名大病院(47回研究会)の前日、竹中、長谷川氏が事務局移転を提案されたが、内田先生が拒否。

昭 56. 6. 13(土) 68回 RII 研究会 東大好仁会 竹中、長谷川、佐佐木、杉本、金森
CTシンポジウム(田中栄一会長、飯沼 武プログラム委員長)から、RII 研究会と合併して医用画像工学研究会(JAMIT)を作りたいとの申し出を検討。

昭 56. 8. 29(土) 69回 RII 研究会 島津共済会館。
同上をもう一度検討。

昭 56. 9. 12 RII 竹中、長谷川、佐佐木) 会合。
CTシンポジウム 田中、飯沼)
合併に積極的となる。

昭 56. 10. 13 名古屋駅ターミナルホテルで委員会 内田、竹中、長谷川、佐佐木、金森 CTシン
ポジウムと合併せず、今まで通り存続することに決定した。

- 昭 56. 12. 5 70回 東大生研。
- 昭 57. 3. 13 71回 名大病院。
- 昭 57. 6. 12 72回 東大好仁会。
- 昭 57. 9. 25 73回 富士フィルム大阪支店。

事務局が工織大へ移ったいきさつ。

後
掲

- 昭 57. 11. 6 長谷川先生から金森へ手紙。
 - ① 東京の事務局(竹中、長谷川)辞任の意志。
 - ② CTシンポジウムの合併は拒否したい。

この間に内田先生が引き受ける気になった。

56. 6. 13 | 東大 好仁会



昭 56. 6. 13 68回 RII 研究会
東大医 好仁会

特別講演

最近の超音波診断装置について
武蔵工業大学 井出正男教授

井出 正男



REL • 81C



島津医用技術部新築

航空科学計測技術部



REL • 81C

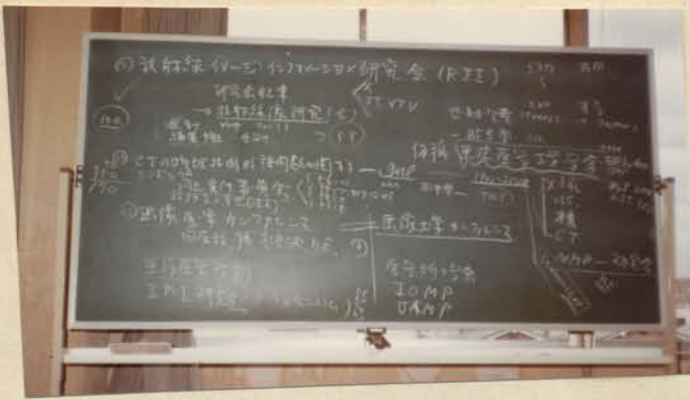
昭 56. 8. 29 69回 RII 研究会 島津共済会館
特別講演

医用画像の処理について
京大オートメーション研究施設
英保 茂助教授



英保助教 (桑原研) 特別講演





飯沼 武氏からの医用画像工学
研究会との合併の申し入れについて
討議 (R I I委員会)

56. 10. 13 名古屋駅ターミナルホテルで委員会



結局、合併せず存続となった。

57. 12. 3(金) 関西委員会で関西で事務局を引き受けずに

JAMIT との合併を勧めることにした。



REL 83A



津田(島津) 速水(阪大歯)

事務局が工織大へ移ったいきさつ。

昭 57. 11. 6 長谷川先生から金森へ手紙。

- ① 東京の事務局(竹中、長谷川) 辞任の意志。
- ② CTシンポジウムの合併は拒否したい。

この間に内田先生が引き受ける気になった。

昭 57. 12. 3(金) 上の写真

昭 57. 12. 11(土) 74回研究会 東大医。

昭 58. 1. 1 内田先生から金森へ TEL 事務局を関西で引き受けることにする。
会長を立入教授に戻す。

昭 58. 1. 8 放技事務局 竹中(内田先生が引き受けた)、山下(内田先生から TEL があった)
津田(JAMIT と合併する方がよい)。

昭 58. 3. 12(土) 名大計算センター 75回研究会の前に名古屋駅ターミナルホテルで会合、内田、
竹中、長谷川、佐佐木、金森、山下。
会誌のこの号 Vol.13 No.1 まで東京事務局が担当。あとは関西に引き継ぐことにな
った。会長に内田先生を推薦することにした。

昭 58. 4. 16 会長、渉外を内田、会計、庶務を山下、編集を金森が担当する案を作った。これを76回
研究会(6月東京)で提案することになった。

昭 58. 6. 11 76回研究会(東大好仁会)の委員会で、事務局を阪大に移すことを決定。

昭 59. 6. 30 79回研究会(東大医)の委員会、総会で事務局を京工織大に移すことを決定。

学会史料現定

特別講演、見学会 鳥脇純一郎教授 (豊橋技科大)、名大計算機センター



REL • 83A



鳥脇教授



REL • 83A



昭 58. 6. 11 (土) RII 研究会 76回研究会 (東大好仁会)。
 総会で事務局移転を決定。 内田会長と新委員を決定。
 事務局を大阪大学医療短大 (山下一也助教授)、
 編集を京工繊大 (金森仁志教授、中森伸行助手) にする。

R. I. I. 研 究 会

会 長 内 田 勝
 顧 問 立 入 弘, 高橋信次
 常任委員 金森仁志, 佐々木常雄, 竹中栄一, 津田元久, 長谷川 伸, 山下一也
 委 員 飯沼 武, 木下幸次郎, 佐藤孝司, 佐柳和男, 杉本 博, 高野正雄
 滝沢正臣, 中森伸行, 三浦典夫, 矢仲重信, 山崎 武
 監 事 速水昭宗, 光田秀雄

特別講演 医学 NMR 法の諸特徴について
 浜松医科大学医学部放射線科 真野 勇助教授(NMRCT)

昼休み 委員会
 東大構内 山上会議所



昭 58. 11. 5 RII 研究会 77回研究会 京都工織大 電子会議室

(阪大に事務局が移転して1回目の研究会)

特別講演 京都工芸繊維大学情報処理センターの画像処理システムについて
工織大電気 宮下豊勝助教授

見学会 情報処理センター画像室と金森研究室 X線スペクトル測定装置。



FLG · 84A



FLG · 84A

昼休み 委員会
内田会長の「分科と統合」を会誌に掲載して、
学会昇格を会員に問うことになった。

カンホール3階食堂



FLS • 84A



FLS • 84A

速水座長



情報処理センター見学
画像室

FLS • 84A



金森研究室 2階 205号室
スペクトル測定装置説明
松本政雄（工織大へ内地留学中）



編 集 後 記

事務局を関西地区に移して、はじめての研究会を開催し、事務局の苦勞を痛感した。改めて、竹中、長谷川両先生の長年のご努力に敬意を表したい。

巻頭言に内田会長の提言を載せることにした。たとえ学会になっても、今迄の研究会の長所を生かして楽しく討論できる雰囲気を残し、レフリーは親切にアドバイスして気楽に投稿できるようになってほしいものである。会費もなるべく値上げしないようにしたい。今は分科会どころではない。これはもっと成長してからの問題であろう。（K）

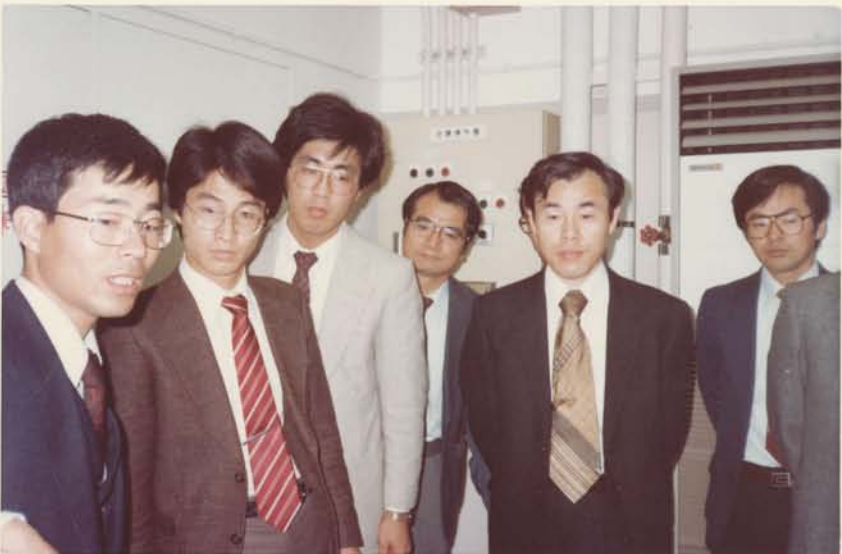
スペクトル測定後のデータ処理
装置の説明 4階 408号室
三菱メルコム



FELD · 84A



FELD · 84A



FELD · 84A

昭 59. 2. 25 第78回研究会 名古屋大医療短大（佐佐木教授）
（阪大に事務局が移転して2回目の研究会）

特別講演 デジタルラジオグラフィ（DR）システムとそのセンサー
フジフィルム宮台研 宮原淳二氏



終了後 常任委員会で学会昇格を決定。
78回研究会の総会で提案することとなった。



FUJICOLOR HR 84



FUJICOLOR HR 84

